

ふれあい広場



「ふれあい広場」は、ふれあいの森の中にある斜面林に囲まれた広場で、西側を引地川が流れしており、広場と川を公園として一体的に整備を行つたものである。広場には、張り芝が行わされているが、背丈の低い自然の草地を多く残し、野草の花摘みなども楽しめるよう配慮した。広場からは自然に川へ入れるように、コンクリートの階段などを使用せず、土と草を利用した緩傾斜の護岸とすることで、広場と連続させた一体的なものにしてい

また、川がもつ多用性を取り入れ、蛇行や瀬、淵、河原などを設け、遊びながら自然の姿を学べるように工夫している。さらに、自然の環境に近づけるために、蛇かごや植物繊維を利用した素材で、川床や護岸を整備している。

DATA BOARD 40

- ①神奈川県大和市上草柳字文ヶ岡
780ほか
 - ②広場面積：9,684m²，河川改修延長：199m
 - ③四阿，テーブルほか
 - ④野芝，レンガ，木レンガ，擬木，ベストマントロール・マット・ネット，ヤナギの粗朶，割栗石，マツ丸太ほか
 - ⑤スケッチ台，生物の観察室

